

# みどりかがやく

## 充実した2学期にする

学校ファームにはサツマイモの葉が青々と茂っています。今年は苗を植える時期が遅く、6月になってしまいました。例年、根付きの割合は6割～7割程度ですが、雨量が多かったことが幸いし、2年生が植えたサツマイモの苗は9割以上が根付きました。かなり高い確率です。

7月の後半から8月初旬にかけて、サツマイモの畝の間を除草し、蔓返しを行いました。昨年、一昨年より、背が高くなる草が少なく、除草はしやすい



除草し、蔓返しを終えたサツマイモ

環境でしたが、それでも1列1.3m～1.5mの畝1.2列の、除草を行うのはかなりの労力を要します。また、畝と畝の間はおよそ80cmですが、一番外側の畝は、他の学年との境となるため2mほどの幅で、他よりも広い幅で除草を行いました。

さて、短かった夏休みが終わり、今日から2学期が始まります。例年よりも2週間早い始まりですので、この学期はその分、更に長くなります。学校の使命の1つは、子どもたちに確かな学力を身に付けさせることです。そのためには、授業時数を確保する必要があります。2学期が例年より早く始まったのはこのためです。また、教育基本法の第1条に、教育の目的として「人格の完成を目指す」ことが掲げられています。知・徳・体の調和がとれ、生涯にわたって自己実現を目指す自立した人間になることが目的となっています。そのために、例年同様の実施が難しいものもありますが、本校では様々な学校行事を計画しています。9月の初旬には、1年生によるダイコンの種まきを実施します。9月10日（木）には、スケアードストレートという交通安全教室を予定しています。これは、スタントマンの方に来ていただき、車との接触事故などを再現することで、生徒たちの交通安全に対する意識を高めようとするものです。10月30日（金）には1学期に予定していた体育祭を例年よりは縮小する形で実施します。11月には1年生によるダイコンの収穫。2年生によるサツマイモの収穫。全校三者面談を予定しています。3年生は進路実現に向けて、具体的に目標を絞っていく時期になります。12月には2年生による修学旅行を計画しています。新型コロナウイルス感染症予防に十分に配慮し、教育委員会と連絡をとりながらの準備を進めていきます。

今週の天気予報を見ると、最高気温が36度を超える日が続いています。しかし、あと4ヶ月が過ぎた頃、12月の川越市の最高気温の平均は12度だそうです。4ヶ月という時間で、20度以上の気温の変化をもたらします。その間に、実りの秋が訪れ、ダイコンやサツマイモの収穫が行われます。例年よりは長い今年の2学期には、例年より多くの、知識や技能、思考力・判断力・表現力、学びに向かう力や人間性等を子どもたちに、身に付けてほしいと思います。そして、知力や心や体力を充実させ、12月25日（金）には、全員そろって、大きな声で校歌が歌える終業式が実施できることを願っています。